

奄美図書館だより

〒894-0016 奄美市名瀬古田町1-1 0997-52-0244
HP address: <http://www.library.pref.kagoshima.jp/amami/>
E-mail address: ama-lib@pref.kagoshima.lg.jp

2016 謹賀新年

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年も、多くの方々に当館をご利用いただきまして誠にありがとうございました。お陰をもちまして7月末には、平成21年4月の開館以来、6年3か月で入館者数が100万人となりました。これも平素からこつこつと本を借りてくださる皆様、新聞雑誌コーナーを利用してくださる皆様、「おはなしの森」や「あまみならではの学舎」などに定期的に参加して下さる皆様方の御愛顧のたまものと感謝いたします。これからも職員の図書サービスの向上に努め、200万人、300万人をめざして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ところで、昨年12月初めに「第12回ネリヤカナヤ創作童話コンクール」の表彰式を行いました。このコンクールには、奄美群島各地の小・高校の児童・生徒の皆さんから191編の作品が寄せられました。どの作品も奄美の自然や伝説をもとにしてロマンや想像力にあふれ、登場人物が生き生きと描かれた作品ばかりで選考に大変苦勞いたしました。3月には佳作以上の作品をまとめた作品集が完成します。入賞した人もそうでなかった皆さんもこれからますます創造の力をつけてもらって、将来奄美から芥川賞・直木賞作家が生まれてほしいと願っています。

そのためには、子どもたちが小さいうちから家庭・学校・地域で、身近な自然や伝統行事、そして読み聞かせや読書に親しむ環境を作ってあげることが大切だと思います。当館もできる限りのお手伝いをしたいと考えますので、どんどん利用してください。

皆様、今年もよろしくお願いいたします。

「クリスマスおはなし会」開催

12月20日(日)、子どもたちが読書の楽しさや感動を味わい、進んで読書に親しもうとするきっかけとなるようにと、「奄美図書館クリスマスおはなし会」を開催しました。

午前と午後の部をあわせて、約380名の方々が参加してくださいました。読み聞かせボランティアの方々や大島高校・奄美高校の生徒さんにご協力をいただき、手遊びうた・大型絵本・大型紙芝居・パネルシアター等の実演を行いました。おはなしの世界からのプレゼントは子どもたちの心に届き、瞳輝く笑顔あふれる時間となりました。



雑誌スポンサー制度について

～図書館の雑誌カバーに貴社の広告を掲載しませんか～

昨年度から始めました「雑誌スポンサー制度」。企業等の皆様に雑誌の購入代金を負担していただき、提供していただいた雑誌の表カバー面には提供企業名を、裏カバー面には広告チラシなどを表示するとともに、雑誌書架にも企業名を掲示させていただきます。

雑誌スポンサーになるには

- 1 スポンサーの対象..... 企業、商店、団体等で個人は除きます。
- 2 提供する雑誌..... 当館作成の雑誌リスト等の中から1誌以上を選択していただきます。
- 3 提供期間..... 原則1年間となります。(相互に解約の意志がない場合、自動更新。)
- 4 支払い方法..... スポンサー側から雑誌購入書店等に対し、直接代金を支払っていただきます。

雑誌スポンサーに関するお問い合わせは奄美図書館までお気軽にお尋ねください。

第12回ネリヤカナヤ創作童話コンクール表彰式

第12回ネリヤカナヤ創作童話コンクール(鹿児島県図書館協会奄美支部主催、鹿児島県奄美図書館共催)の表彰式が12月6日(日)に行われました。

当日は、最優秀賞・優秀賞・学校賞の受賞者のうち、26名の方々に御出席いただき、県図書館協会奄美支部長から一人一人に賞状や副賞が授与されました。その後、受賞者を代表して、小学校6年生の部最優秀賞の奄美市立屋仁小学校の宗清風紗さんがあいさつをしました。また、小学校1年生の部で最優秀賞を受賞した奄美市立小宿小学校の泉優音さんが、奄美図書館職員といっしょに、作品「おかしなまほう」を大型紙芝居(山下洋子さん・奄美市立小宿小学校 学童クラブたんぼぼ制作)で紹介してくれました。

3月には受賞作品集が出来上がる予定です。子どもたちの感性溢れる素晴らしい文章をぜひお読みください。



お知らせ

郷土コーナー企画展

- 期間 平成28年1月8日(金)まで
- 場所 奄美図書館 2階郷土コーナー
- 内容 「郷土誌で振り返る昭和の奄美」
 - ・昭和20年から63年までの文化・出版年表
 - ・『月刊奄美』など郷土誌の記事及び写真の紹介

あまみならではの学舎 ⑧

- 日時 平成28年1月16日(土) 14:00~15:30
- 場所 奄美図書館 4階研修室
- 内容 演題「奄美における観光農園について」
講師 せれいゆ農園園長 勝島 利美 氏

※ お問い合わせは、奄美図書館まで。

〒894-0016 鹿児島県奄美市名瀬古田町1-1
TEL 0997-52-0244 FAX 0997-52-9634

1月の行事カレンダー



月	日	曜	行事・催し
1	1	金	休館
	2	土	休館
	3	日	臨時開館 (17:00 までの開館)
	4	月	休館
	6	水	おはなしの森 15:30~
	12	火	休館
	13	水	おはなしの森 15:30~
	16	土	あまみ子どもライブラリー 10:00~ あまみならでは学舎 14:00~15:30 " 修了証交付式 15:30~
	18	月	休館
	20	水	おはなしの森 15:30~
	22	金	休館 (整理研修日)
	25	月	休館
	27	水	おはなしの森 15:30~
	28	土	おはなしさんぽ 10:30~
2	20	土	あまみ子どもライブラリー 10:00~
	21	日	方言の日おはなし会 10:00~11:30

2月の休館日予告

1日(月)・8日(月)・15日(月)・

22日(月)・25日(木)・

29日(月)



今月の新着図書コーナー

読書の風を
奄美から

児童

だるまちゃんとなつたのこちゃん

加古 里子/作・絵

福音館書店

かけっこ

西園 一也/監修 左藤 芳美/絵

あかね書房

ゴリラのおとうちゃん

三浦 太郎/作

こぐま社

ゆきあそび

たちもと みちこ/作・絵

教育画劇

パディントンのマーマレード迷路

マイケル・ボンド/作 R.W. アリー/絵

理論社

おはようのえほん

いしかわ こうじ/作・絵

童心社

その他34冊

郷土関係

島尾敏雄とミホ

島尾 伸三/編 志村 有弘/編

鼎書房

あたらしい離島旅行

セソコ マサユキ/著

WAVE 出版

その他14冊

おすすめの本

マチュ・ピチュのひみつ

スザンヌ・ガーブ/著

六耀社

だれが、なんのためにつくったのか、今もわかっていないマチュ・ピチュ遺跡。すきまなく石をしきつめてできたたてものや、この時代でもっともすぐれた衣服などがはくつつされています。とても不便なところにあるのに、どうしてこんなにりっぱな帝国となることができたのでしょうか？ まだまだ明かされていないなぞにわくわくする本です。

一般

一生使える、一筆箋の美しいマナーと言葉

むらかみ かずこ/著

PHP 研究所

秘密のストックレシビ

白崎 裕子/著

マガジンハウス

屈折万歳！

小島 慶子/著

岩波書店

その他66冊

小説・随筆

リクと白の王国

田口 ランディ/著

キノブックス

嫌老社会を超えて

五木 寛之/著

中央公論新社

うずら大名

畠中 恵/著

集英社

時代小説で旅する東海道五十三次 舞坂〜京・三条大橋編

岡村 直樹/著

講談社

その他14冊

進学・ビジネス支援

クラウドビジネス成功教本

河津 誠一/著

日刊工業新聞社

その他1冊

夏井いつきの美しき、季節と日本語

夏井 いつき/著

ワニブックス

「ぶらんこ」は春の季語だということを、皆さんご存じでしたか？ 季節の景物を言葉にした季語。なかなか普段は使う機会がないかもしれません。本書では季語を俳句の中にとどまらず、手紙やメールに用いて、生活を彩り、豊かにするヒントが紹介されています。美しい日本語に触れることができる、すてきな一冊となっています。